

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 会社理念

社会の安全と発展のために、リアルタイム技術の中核にトップブランドのリアルタイム技術専門会社を目指す。

売上高営業利益率  
2桁

売上高  
10,700百万円

営業利益  
1,840百万円

当期純利益  
1,395百万円

## ② 中長期の経営戦略

## 1. QCD&amp;I戦略

品質・価格・納期を極め、イノベーションで飛躍。ニューエレメント創出で高付加価値化ビジネスを展開。

## 2. 顧客開拓・深掘り戦略

訴求力あるニューエレメントで顧客開拓後、強力なQCD対応でリピートオーダーに繋ぎ、横展開・深掘りで成長。

## 3. R&amp;D強化戦略

テーマを「ユビキタス」とし、大学・企業との共同研究を推進してニューエレメント継続創出。

## 4. 人材育成戦略

基礎能力高い人材採用、6か月新入社員教育でリアルタイム・最新技術習得、優秀技術者育成。

## ③ 対処すべき課題

## ① 高い成長性の確保

- ・現場感度向上と研究開発投資で新技術習得、官公庁基盤上に成長分野戦略的受注
- ・基礎能力高い人材採用・育成で変化適応能力強化、提案力ある技術者育成

## ② 安定的な収益確保

- ・不採算プロジェクト防止でプロジェクトマネジメント力強化
- ・組織的リスク管理・品質管理・内部統制・教育強化で課題対応

## ③ 優秀人材確保と外注先確保

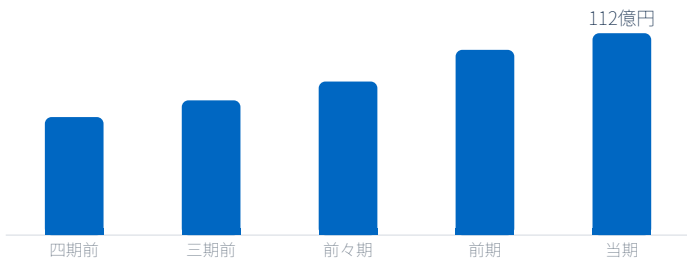
- ・社会的信用力・知名度向上で優秀人材獲得、成長環境・充実教育・学ぶ組織構築
- ・イノベーション環境研究、チャレンジング仕事と待遇充実でアライアンス推進
- ・外注先開発力と適合性確認、適正外注比率追究で技術空洞化防止

## 面接で使えるポイント

- ・リアルタイム技術専門会社として、QCD&Iで品質・価格・納期を極めながらイノベーション飛躍を実現する経営方針。
- ・6か月新入社員教育でリアルタイム・最新技術を習得させ、基礎能力高い優秀技術者を育成する人材戦略。
- ・大学・企業との共同研究によるオープン・イノベーションで、顧客パートナーとして新価値創造を目指す姿勢。

証券コード 3741

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高  
－（未開示）営業利益率  
－（未開示）財務健康度  
86点 / 100点

要するに  
リアルタイムソフトウェアの提供を専門とする情報サービス企業

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・財務健康度86点と財務基盤が健全

・将来性評価は晴れ

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 56.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
725万円

情報・通信業内 175位/592社

平均年齢  
39.0歳

情報・通信業内 241位/593社

平均勤続  
13.2年

情報・通信業内 63位/593社

女性管理職  
3.8%

情報・通信業内 349位/373社

男性育休  
100.0%

情報・通信業内 36位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)セック【3741】：決算情報

